

令和7年第2回

常総衛生組合議会定例会会議録

令和7年10月3日

令和7年第2回常総衛生組合議会定例会議事日程

令和7年10月3日（金） 午前10時36分開会
常総衛生組合大会議室

日程第1 議席の指定について

日程第2 会議録署名議員の指名について

日程第3 会期の決定について

日程第4 管理者報告

日程第5 認定第1号 令和6年度常総衛生組合一般会計歳入歳出決算認定について

日程第6 議案第3号 常総衛生組合公平委員会委員の選任につき同意を求めること
について

日程第7 議案第4号 令和7年度常総衛生組合一般会計補正予算（第1号）

出席議員（7名）

2番	青木浩美君	3番	滝川竜雅君
4番	マクキム洋子君	5番	吉田稔之君
6番	佐藤剛史君	7番	山本広行君
8番	坂野茂実君		

欠席議員（1名）

1番 倉持欣也君

地方自治法第121条の規定により議案等説明のため出席を求めた者

管理者	小田川浩君
副管理者	神達岳志君
副管理者	松丸修久君
副管理者代理	山口誠君（坂東市副市長）
監査委員	成島辰夫君
会計管理者	杉田卓生君
事務局長兼総務課長	石塚英明君
総務課主査兼庶務係長	臺匡史君
総務課主査兼庶務係長	鈴木隆弘君
施設管理課主査兼第一施設係長	羽田優子君
施設管理課主査兼第一施設係長	大藤敬士君
施設管理課主査兼水質管理係長	片倉俊明君

開会 午前10時36分

○議長（青木浩美君） これより本会議に入ります。

ただ今の出席議員数は7名です。

欠席議員は、倉持欣也君です。

定足数に達しておりますので、令和7年第2回常総衛生組合議会定例会を開会いたします。

地方自治法第121条の規定による議案等説明のための出席者は、別紙により御配付のとおりであります。

○議長（青木浩美君） 日程第1，議席の指定についてであります。

常総衛生組合議会会議規則第2条第2項の規定により，6番佐藤剛史君と指定いたします。

○議長（青木浩美君） 日程第2，会議録署名議員の指名についてを議題といたします。

会議録署名議員は，常総衛生組合議会会議規則第36条の規定により，7番山本広行君と8番坂野茂実君の2名を指名いたします。

○議長（青木浩美君） 日程第3，会期の決定についてを議題といたします。

会期を本日1日といたしたいと思っております。御異議ございませんか。

〔 「異議なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（青木浩美君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決しました。

○議長（青木浩美君） 日程第4，管理者報告についてを議題といたします。

小田川管理者の報告を求めます。よろしく申し上げます。

○管理者（小田川 浩君） 本日は、大変忙しい中、令和7年第2回常総衛生組合議会定例会に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

当組合の運営につきましては、議員の皆様への御理解、御協力をいただきまして、構成4市のし尿及び浄化槽汚泥を適切かつ円滑に処理しているところでございます。

令和6年度の年間処理量は、前年度と比べ、1.7%微増の3万1,607キロリットルでございました。

割合は、し尿が 11.9%、浄化槽等汚泥が 88.1%となっております。

近年の搬入量は減少傾向にあり、日量 100 キロリットルの 1 系列で処理し、汚泥処理工程に関しては、週 2 日の運転に集約しております。

そういった中で、先月 10 日、常総市の公共下水道処理場から、機械の故障により汚泥処理ができなくなったため、当組合に対して、緊急的な受入処理の要請がありました。

構成市の衛生環境の危機を回避するため、当組合の運転管理に支障のない範囲において、下水道汚泥を受け入れ、処理を行いましたことを御報告いたします。

本定例会に提出いたしました議案につきましては、令和 6 年度一般会計歳入歳出決算の認定案件、公平委員会委員の選任同意案件 1 件、令和 7 年度一般会計補正予算、合わせて 3 案件でございます。

詳細につきましては、後ほど、説明いたしますので、御審議いただき、何とぞ御可決を賜りますよう、お願い申し上げます、管理者報告といたします。

○議長（青木浩美君） 日程第 5，認定第 1 号 令和 6 年度常総衛生組合歳入歳出決算認定についてを議題といたします。

提案者の説明を求めます。小田川管理者。

○管理者（小田川 浩君） 認定第 1 号 令和 6 年度常総衛生組一般会計歳入歳出決算認定についてでございます。本案の提案理由を申し上げます。

令和 6 年度一般会計歳入歳出決算は、収入済額 3 億 3,819 万 9,553 円、支出済額 2 億 8,777 万 911 円、差引額 5,042 万 8,642 円が翌年度への繰越額となります。

ここに組合議会の認定を求めるものでございます。以上です。

○議長（青木浩美君） 以上で、提案理由の説明が終わりました。

続いて、事務局より補足説明があります。石塚事務局長。

○事務局長（石塚英明君） 令和 6 年度の決算の概要について御説明いたします。

決算書を 1 枚めくっていただきまして、4 ページ決算書の歳入を御覧ください。

一番下の歳入合計欄、予算現額 3 億 3,716 万 5,000 円、調定額と収入済額は、3 億 3,819 万 9,553 円で収入未済額はありません。

予算現額に対し収入済額は、103 万 4,553 円増となっております。汚泥投入量が見込みより若干増えたこと、使用していない 2 トンダンプを売却したことによるものでございます。

5 ページ歳出を御覧ください。

一番下の歳出合計欄、予算現額 3 億 3,716 万 5,000 円、支出済額は 2 億 8,777 万 911 円で、執行率は 85.3%、不用額は 4,939 万 4,089 円です。不用額の主なものは、施設を稼働させる電気料金と汚泥乾燥焼却に使う重油の購入費、そして、汚泥焼却炉攪拌アーム更新工事の契約差金、また、使わなかった予備費などです。

歳入決算額から歳出決算額の差引き 5,042 万 8,642 円が、翌年度への繰越額となります。

続いて、事項別明細書にて、主なものについて、千円未満切捨てで説明させていただきます。

6・7 ページをお開きください。歳入でございます。

1 款分担金及び負担金、1 節普通分担金、収入済額 2 億 6,613 万 8,000 円。分担金総額に対する各市の負担は、当初予算のとおりでございますが、常総市が 35.78%の 9,522 万 4,000 円、守谷市が 11.46%の 3,050 万 6,000 円、坂東市が 31.81%の 8,465 万 1,000 円、つくばみらい市が 20.95%の 5,575 万 4,000 円です。分担金の算出方法は、令和 5 年度から、議会費及び総務費が均等割、そして、衛生費及び予備費が処理実績割に変更となっております。今回の決算のベースとなる処理実績は、予算編成時において直近の令和 4 年度のものになります。

次に、2 款使用料及び手数料、1 節手数料、収入済額 1,141 万 4,000 円です。投入手数料は、し尿及び浄化槽汚泥の投入量 10 リットル当たり 3.6 円で、年間投入量は 3 万 1,607 キロリットルです。前年度比プラス 533 キロリットル、プラス 1.72%と若干の増加です。参考資料②に各市の投入量の 5 年間の推移を示しておりますので、御確認ください。

次の 3 款財産収入、1 節物品売払収入、収入済額 57 万 2,000 円は、先ほど申し上げましたように、不要となった 2 t ダンプ 1 台を売り払った収入でございます。

4 款繰越金、1 節繰越金、収入済額 5,997 万 9,000 円は、前年度繰越金です。

次の 5 款諸収入、1 項預金利子、1 節預金利子、収入済額 1,948 円は、指定金融機関である常陽銀行の担保金 50 万円を定期預金にしており、その利子でございます。これまで会計処理されていなかったものを、令和 6 年度に公金として歳入したもので、備考欄、令和 5 年度分までの過年度が 1,675 円、令和 6 年度分が 273 円ございました。

2 項雑入、1 節雑入、収入済額 9 万 3,000 円のうち、備考欄の過年度分保険事務手数料 5 万 7,944 円と令和 5 年度分保険事務手数料 198 円については、これまで会計処理

されていなかったものを、令和6年度に公金として歳入したものでございます。

歳入については、以上となります。

続いて、歳出を説明いたします。8・9ページをお開きください。

1款議会費，支出済額40万9,000円。こちらは，組合議会議員の報酬及び2回の定例会に係る費用弁償などがございます。

次に2款総務費，1目一般管理費，支出済額1億1,024万3,000円です。

1節報酬の備考欄，会計年度任用職員報酬264万9,000円は，毎日のバキュームカーの受付業務，脱水乾燥焼却運転日における補助作業の報酬でございます。

2節給料，3節職員手当等，4節共済費は，職員11人分の人件費でございます。

3節職員手当等の備考欄下から3番目，特殊勤務手当75万9,000円は，処理場内で職員が清掃作業した場合に支給される手当です。令和7年度からは，手当支給の対象作業を明示するなど適正化を進めております。

次に10・11ページをお開きください。

9節交際費，10節需用費，11節役務費，12節委託料，13節使用料及び賃借料ともに前年度と大きな差異はございません。

次に12・13ページをお開きください。

18節負担金，補助及び交付金。派遣職員負担金2,159万1,000円は，つくばみらい市から派遣されている事務局長及び施設管理課長の人件費負担金でございます。

その下，2目公平委員会費，支出済額9万2,000円は，公平委員会に係る報酬，費用弁償，連合会への負担金でございます。

次の2項監査委員費，支出済額6万6,000円は，監査委員2人分の報酬と費用弁償となります。

続きまして，3款衛生費，1項清掃費，1目し尿処理費は，処理場の運転管理，維持に係る費用でございます。

10節需用費，支出済額1億4,929万2,000円。備考欄，消耗品費1,270万5,000円は，し尿処理に使用した薬品代などです。

燃料費1,840万2,000円は，汚泥を乾燥焼却させるために使う重油でございます。こちらは，前年度と比べ14キロリットル減しております。

光熱水費のうち，施設電気料3,994万1,000円は，処理場で使用した電気代です。こちらも，前年比12万6,080kwh減少しております。

工業用水料933万4,000円は，処理に使用する水の購入費になります。

需用費の不用額 1,116 万 5,000 円は、薬品、重油、電気の使用量が、予算に比べ少なく済んだことによるものです。

続きまして、修繕料 6,887 万 8,000 円は、機械類の定期点検修繕などの費用で、すべて工期内に修繕が完了しております。修理契約の一覧を参考資料①に示してございますので、御確認いただけたらと思います。

次に 14・15 ページをお開きください。

12 節委託料、支出済額 1,039 万 5,000 円。不用額 161 万 5,000 円は、各委託の契約差金や、場外搬出する焼却灰や砂の発生量が少なかったためでございます。

14 節工事請負費、支出済額 1,672 万円。令和 6 年第 2 回定例会の補正予算にて実施しました汚泥焼却炉攪拌アーム更新工事で、年度末までに完了しております。不用額 151 万 8,000 円は、契約差金でございます。

続きまして、26 節公課費、支出済額 6 万 3,000 円は、ダンプ、バキュームカー各 1 台の自動車重量税になります。

最後に 4 款予備費、不用額は 2,974 万 1,000 円となりました。

以上が令和 6 年度決算の説明になります。

続きまして、決算に関連して作成しました参考資料③し尿処理原価を説明いたします。

し尿処理原価の算出の目的は、その年度において、処理施設の運転や維持管理にどのくらいの費用が掛かったのか、また何の費用が多いのかを示すことにあります。1 年前の組合議会の決算認定時にも説明をさせていただいております。

処理施設の運転や維持管理費は、主に衛生費と施設管理課職員分の人件費を合計したものととなります。

中段の表の網掛け部分を御覧ください。この施設維持管理費は、2 億 2,626 万 201 円で、汚泥処理量 3 万 1,607 キロリットルで割りますと、1 キロリットル当たりのコストは 7,159 円となりました。この 7,159 円を目的ごとに分類したものが 2 ページになります。

中段の円グラフを御覧ください。高い順に申し上げますと、修繕・工事費 32.9%、職員人件費 26.7%、動力・用水費 22.3%、汚泥処理費 11.8%、水質管理費 5.6%となりました。

3 ページ目は、前年度との比較です。令和 5 年度は、1 キロリットル当たりの経費が 8,200 円だったものが、令和 6 年度は、7,159 円と 1,041 円下がりました。一番の理由

は、職員人件費 1,537 万 5,210 円の減で、施設管理課の職員数が減ったことによるものでございます。

今後、このし尿処理原価については、毎年の決算認定の資料として組合議員の皆様にお示ししてまいりたいと考えております。

以上で、令和 6 年度歳入歳出決算の説明を終わります。

○議長（青木浩美君） 本案について、監査委員から監査結果についての報告を求めます。成島監査委員。よろしく申し上げます。

○監査委員（成島辰夫君） それでは、令和 6 年度常総衛生組合歳入歳出決算についてでございますが、令和 7 年 7 月 24 日に常総市の坂野監査委員と監査を実施いたしました。その結果について、御報告いたします。

上記決算別冊のとおり、地方自治法第 233 条第 2 項の規定により、管理者から提出があったので審査したところ、収支ともに正確で規定に適合し、その計算は帳簿及び証憑書類に合致し、正当であると認めます。以上でございます。

○議長（青木浩美君） 質疑に入ります。質疑ある方の発言を許します。質疑ございませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（青木浩美君） 質疑なしと認めます。本案を原案のとおり認定することに御異議ございませんか

〔 「異議なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（青木浩美君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり認定することに決しました。

○議長（青木浩美君） 日程第 6、議案第 3 号 常総衛生組合公平委員会委員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

説明を求めます。小田川管理者。

○管理者（小田川 浩君） 議案第 3 号、常総衛生組合公平委員会委員の選任につき同意を求めることについてでございますが、常総衛生組合公平委員会委員であります下村文男委員が任期満了となることから、その後任の委員の選任に当たり、議会の同意を求めるものでございます。

同意を求める者の氏名は、山崎浩行氏でございます。

御審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（青木浩美君） 質疑に入ります。質疑ある方の発言を許します。質疑ございませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（青木浩美君） 質疑なしと認めます。本案は、原案のとおり同意することに御異議ございませんか。

〔 「異議なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（青木浩美君） 御異議なしと認めます。よって、本案は同意することに決しました。

○議長（青木浩美君） 日程第7、議案第4号 令和7年度常総衛生組合一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

説明を求めます。小田川管理者。

○管理者（小田川 浩君） 議案第4号 令和7年度常総衛生組合一般会計補正予算でございます。本案につきましては、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,842万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3億2,195万8,000円とするものでございます。よろしくお願いいたします。

○議長（青木浩美君） 以上で、提案理由の説明が終わりました。

続いて、事務局より補足説明があります。石塚事務局長。

○事務局長（石塚英明君） 先ほどの認定第1号にて、令和6年度の歳入歳出の決算額が確定したことにより、令和7年度への繰越額が確定しましたので、繰越金として歳入する補正予算となります。

1ページをお開きください。令和7年度常総衛生組合一般会計補正予算。歳入予算にそれぞれ1,842万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億2,195万8,000円とするものです。

2ページをお開きください。第1表、歳入歳出予算補正。上段歳入、4款繰越金の当初予算が3,200万円、補正額が1,842万8,000円で、補正後で計5,042万8,000円となります。

下段歳出で、4款予備費の当初予算が500万円、補正額が1,842万8,000円、補正額合計は2,342万8,000円となります。

歳入歳出とも補正後の予算額が、3億2,195万8,000円となります。

補正予算の説明は以上です。

○議長（青木浩美君） 質疑に入ります。質疑ある方の発言を許します。質疑ございませんか。

〔 「なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（青木浩美君） 質疑なしと認めます。本案は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔 「異議なし」と呼ぶ者あり 〕

○議長（青木浩美君） 御異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

○議長（青木浩美君） 以上で本日の議事は全部終了いたしました。

令和7年第2回常総衛生組合議会定例会を閉会といたします。

閉会 午前11時2分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

議 長 青木 浩美

署名議員 山本 広行

署名議員

※坂野茂実議員は署名前に死去したため空欄